

全日本ジュニアユースマスターズライフセービング・プール競技選手権大会 2025

- ◆ 第12回全日本ジュニアライフセービング・プール競技選手権大会
- ◆ 第12回全日本ユースライフセービング・プール競技選手権大会
- ◆ 第7回全日本マスターズライフセービング・プール競技選手権大会

プール

チーム2次要項

全日本ジュニアユースマスターズライフセービング・
プール競技選手権大会2025
実行委員会

■ 【重要①】プール施設における衛生管理について

施設の衛生管理を徹底するため、以下の事項を必ず遵守すること。

1. プールへ入水する際は、必ずシャワーを浴び、身体の汚れや汗、化粧品等を十分に洗い流すこと。
2. 使用する水着、フィン、マネキン等の競技用具は、事前に汚れや砂などの付着物を十分に落とし、清潔な状態で使用すること。
3. 「ワセリン」およびそれに類する保湿剤の利用は厳禁とする。

■ 【重要②】マネキン・ハンドラーについて

競技運営・進行の助けのために、マネキンハンドラーを担当する者は、担当をする競技者のチームユニフォームもしくはチームキャップの着用を推奨する。

※ 未着用であっても失格にはなりません、競技運営の助けとなりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

■ 【重要③】リレーオーダー用紙および棄権申請用紙

リレーオーダー用紙および棄権申請用紙について。今大会では「電子フォーム」からの申請とする。各レースが始まる前まで必ず各申請を済ませること。

※ 指定の電子フォームのURLリンクは、別紙「(チーム)2025JYM プール_棄権・リレーオーダーリンク集.pdf」をご参照願います。

■ 【重要④】応急手当のキット持参のお願い

突発的な傷害や事故に備えて主催者にて救護体制を整えるが、各チーム内でも応急手当の対応ができるように応急手当のキットを持参し、特に軽傷な場合はなるべくチーム内での傷病対応を推奨する(大きなケガや判断に困る傷病の場合は大会本部まで相談をすること)。

■ 【重要⑤】競技規則について

最新の競技規則ならびに各種通達を提示しているため、参考にすること。

<https://ls.jla-lifesaving.or.jp/lifesaving-sports/rule/>

- ※ [メドレーリレーの第3競技者から第4競技者への引継ぎに関するルールの捉え方について](#)
- ※ [メドレーリレーの第3競技者のレスキューチューブ取り扱いに関する注意喚起](#)
- ※ [競技終了後のキャップ又はヘルメット着用についての考え方](#)

■ 出場確認

別紙「スタートリスト」を確認すること。もし棄権をする場合は、必ず棄権申告フォームから申請すること。

※ 棄権の申告がなく、レース開始時に不在の場合は失格となります。ご注意ください。

■ 代表者会議

チーム代表者は必ず出席すること。

【日時】 2026年1月16日(金) 20時00分開始

【場所】 オンライン会議方式(招待URLなどは各チームのエントリー担当者にメールで通知する)
※1月17日(木)18時までにメールでお知らせします。受信できていない場合は事務局(compe@jla.gr.jp)までお問合せください。

【内容】 競技会運営及び競技に関する諸注意事項、変更やその他連絡事項

※リレーオーダーの申請は、当競技種目の開始20分前までに[指定の電子フォームより](#)提出してください。

■ タイムテーブル

別紙「タイムテーブル」を参照すること。なお、エントリーが少数であったカテゴリ/種目は、別年齢カテゴリとの合同レース（同時開催）となっている。

■ 競技会に関する情報伝達について

競技会専用の SNS を活用し、競技会関係各位へ 2 次的に情報提供をするため運用を行う。

①JLA Lifesavingsport Facebook ページ <https://www.facebook.com/jla.lifesavingsport/>

②オープンチャット「全日本 JYM_Pool_2025」

https://line.me/ti/g2/Giq4sZli7w4VMM0d5jpvk6PEzShCb0kGeLhakw?utm_source=invitation&utm_medium=link_copy&utm_campaign=default



※今大会専用の情報伝達手段として、「LINE オープンチャット」を使用いたします。利用するためには「公開コード」の入力が必要です。コードを知っている人だけが入力して参加できます。そのコードは代表者会議で通知します。この LINE オープンチャットの利用目的は、大会本部からの一方通行での情報発信が目的です。各チームからの質問等にはお答えできません。また、書き込みもしないようお願いいたします。

■ 組み合わせ・コース（レーン）

別紙「スタートリスト」を確認すること。なお、混雑を回避するため、招集エリアではスタートリストは原則として貼り出しはしないので、各自／各チームにて事前によく確認しておくこと。

■ 競技結果

公式掲示板は設置しない。競技結果は SNS サイト等にアップロードする。

■ 式典／表彰式

開会式と表彰式を実施する。このため、参加者は全員、チームユニフォームならびに競技用キャップを着用の上で、待機席に整列すること。なお、閉会式は実施しない。

※ 各チームの座席場所は、「観覧席図」を参照してください。

※ 1 日目の最初の種目、「障害物スイム（200m）（U 1 8）女子及び男子」に出場をする競技者に限り、待機席ではなく招集所付近へお集まりください。開会式終了直後に招集を実施いたします。

※ 各種目の上位 3 位までに入賞をした競技者は、表彰式の開始時刻前に式典エリアにお集まりください。

※ マスターズ区分の表彰式は割愛いたします。各種目の上位 3 位までに入賞をした競技者は、大会本部にて随時メダルをお渡しいたします。該当者/チームは、適宜大会本部までお越しください。

■ 選手宣誓

本競技会では選手宣誓及びオフィシャル宣誓は割愛する。

■ 器材検査

テクニカルオフィシャルより器材検査の実施指示があった場合は、その指示に従うこと。

■ 競技者番号

本競技会に出場登録している全ての競技者に、競技者番号を付与している。特にリレーオーダー用紙に記載する際に、競技者氏名と共に競技者番号を必ず明記すること。

※ 競技者番号は、別紙「競技者一覧」に記載・公開をしています。

■ 競技会会場

別紙「会場図」を参照すること。観覧席では、各チームはあらかじめ割り振られた座席エリアを必ず利用すること。クラブ旗を会場内に掲出する際は、元来会場内に設置してある表示物や広告看板等が隠れないように対応すること。

■ 会場駐車場

別紙「会場図」を参照すること。駐車場はスペースに限りがあり、競技役員や運営スタッフも使用する為、譲り合って利用すること。違法駐車は絶対にしないこと。

- ※ 指定された駐車場以外の利用は絶対におやめください！なお、公園内の通行は厳禁となります。さらに、プール会場前の道路に車を横付けして、一旦停車しての乗降は安全面の関係で一切禁止です。必ず指定の駐車場に停めてから、歩いてプール会場までお越しください。
詳細は、「会場図」を必ずご確認ください！

■ ウォーミングアップ／クールダウン

- ・ メインプール
両日とも朝の時刻帯に限りメインプールを開放する（予定）。但し、機材準備のために利用できない場合があるため、当日のアナウンスに従うこと。また進行状況次第によって、昼休憩時にもメインプールを開放する場合がある（詳細は会場アナウンスで知らせる）。
- ・ ダイビングプール
施設入場から競技終了まで利用可能。ただし、水深が深いため、特にジュニア競技者が利用をする際には、各チームの指導者が安全管理および監視者を帯同させること。

- ※ 昨年の競技会時、ウォーミングアップ／クールダウン利用ではなく「遊泳」が散見されました。ウォーミングアップ／クールダウン目的以外での利用はお控えください。

■ 更衣室及びロッカー

ロッカーの使用は不可とする。各自の荷物は観覧席で管理し、着替えのみ更衣室を利用すること。

■ 土足禁止

プールサイド、更衣室は土足禁止となっている。室内用サンダル等を持参すること。

■ 医務体制

競技会中、万が一体調が優れなくなった場合は、競技会スタッフに申告すること。なお、簡単な応急処置ができるように各チームでFA ボックス等を持参することを推奨する。

■ 緊急時・災害時の対応

救急搬送の要請など消防への通報や、警察への通報は原則として大会本部が行う。もし通報が必要な場合は、必ず大会本部まで連絡をすること。

また、競技会中の地震や火災等の発生により、必要に応じて競技会の即時終了指示や避難指示を、大会本部から出す場合がある。その際は指示に従うこと。

■ 撮影規制

競技会における撮影は、以下の通り撮影規制を設ける。各チームは必ず遵守すること。

- ・ 競技者または同チームの人の場合、必ずチームユニフォームを着用すること。
- ・ チームサポーター（引率・帯同・応援）の場合であっても、必ずチームユニフォームを着用すること。
※チームとの関係性が確認できない場合は、大会スタッフがお声掛けする場合があります。
- ・ 撮影した写真等は記録や記念で個人やチームで楽しむ範囲で留めてください。チーム広報の観点で、SNS サイト（Instagram、Facebook、など）へ掲出したい場合、あらかじめ所定の取材申請を行ってください。その上で投稿する場合、誤解を招く内容や撮影となっていないか、よく検討すること（例：マスク未着用かつ大人数での密集状態となっている、マナーやモラルに反している、など）。

競技会場内にて盗撮等、不審人物を見かけた場合は、大会本部まで知らせること。盗撮等防止への協力をお願いしたい。なお、競技会規程により、競技会中に主催者が撮影を制限したり、拒否したりすることがあり、撮影した記録の提出を求める場合がある。

■ 貴重品の管理

貴重品は各自／各チームで管理し、盗難には十分に注意すること。

■ 忘れ物・落とし物

競技会当日の忘れ物・落とし物で大会本部に届け出のあった物は、大会本部で保管する。競技会終了後は本協会事務局で1週間保管するが、その後は連絡なき場合は処分する。

■ その他

- 競技会期間中及び事前事後の会場での練習等は、十分に注意をして実施すること。
- プラスチックごみ削減のため、飲料水は極力「マイボトル」持参にて対応すること。
- ゴミは各自／各チームの責任で持ち帰り処分すること。

■ お問い合わせ

公益財団法人日本ライフセービング協会事務局

〒105-0022 東京都港区海岸 2-1-16 鈴与浜松町ビル 7 階

TEL：03-6381-7597（対応時刻：平日 12:00～18:00）

FAX：03-6381-7598

E-Mail：compe@jla.gr.jp

LIFESAVING SITE：<https://ls.jla-lifesaving.or.jp/>